



---

# 在宅医療 緩和推進プロジェクト 5/31(土) 第3回研修会

## アンケート集計結果

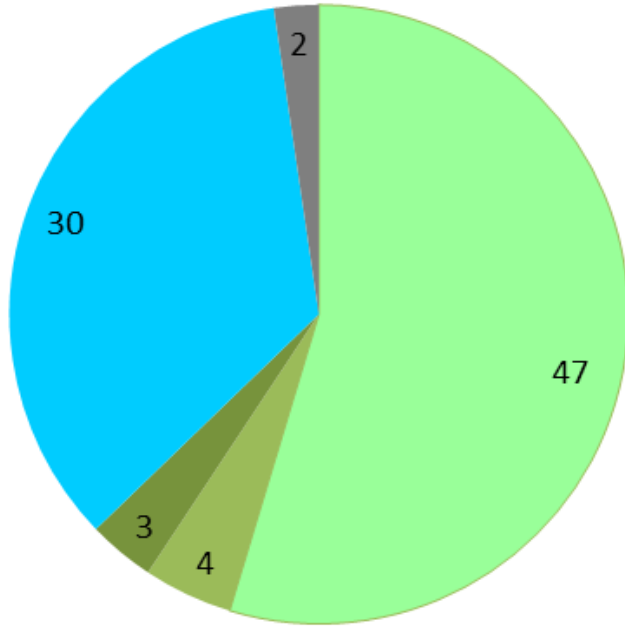




# 出席者比率

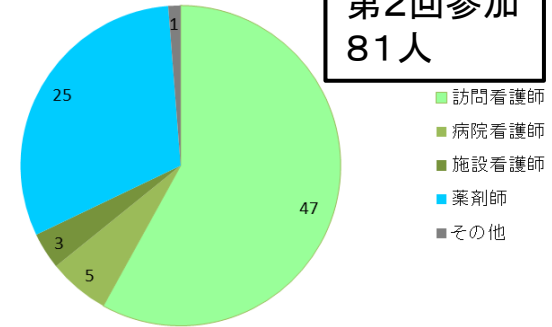


第3回参加  
86人



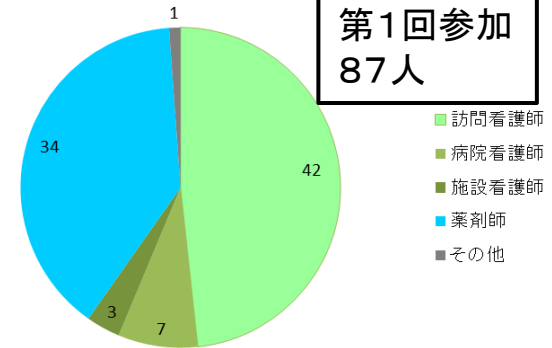
- 訪問看護師
- 病院看護師
- 施設看護師
- 薬剤師
- その他

第2回参加  
81人



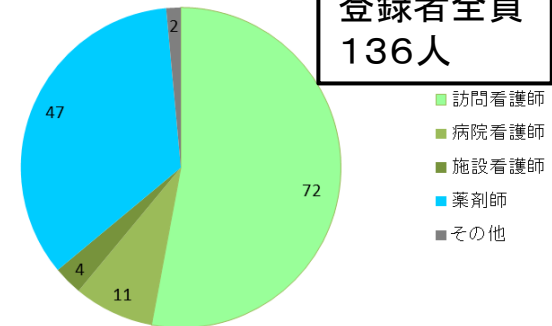
- 訪問看護師
- 病院看護師
- 施設看護師
- 薬剤師
- その他

第1回参加  
87人



- 訪問看護師
- 病院看護師
- 施設看護師
- 薬剤師
- その他

登録者全員  
136人



- 訪問看護師
- 病院看護師
- 施設看護師
- 薬剤師
- その他

小学校の運動会と重なった？

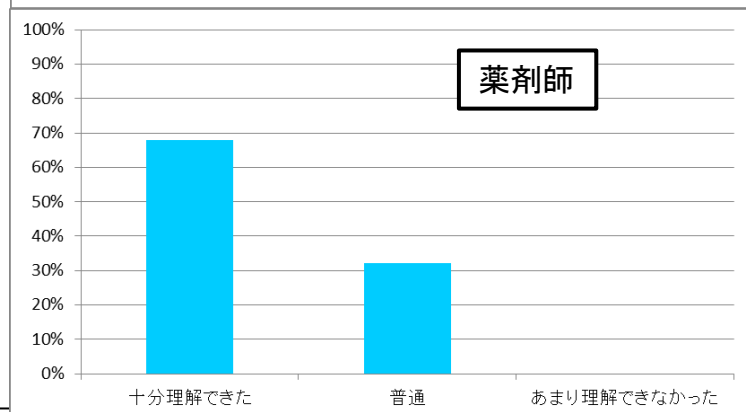
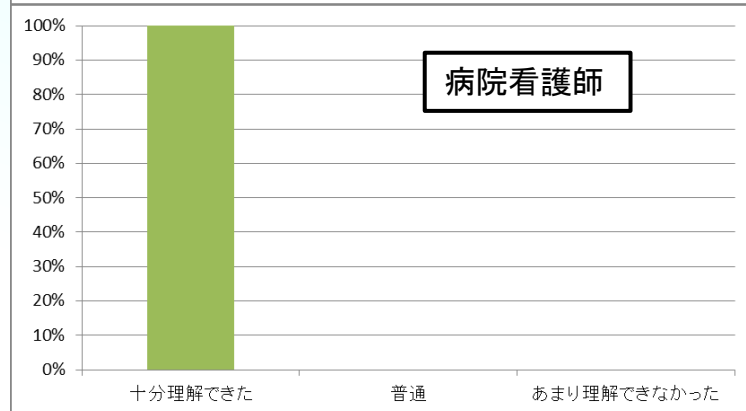
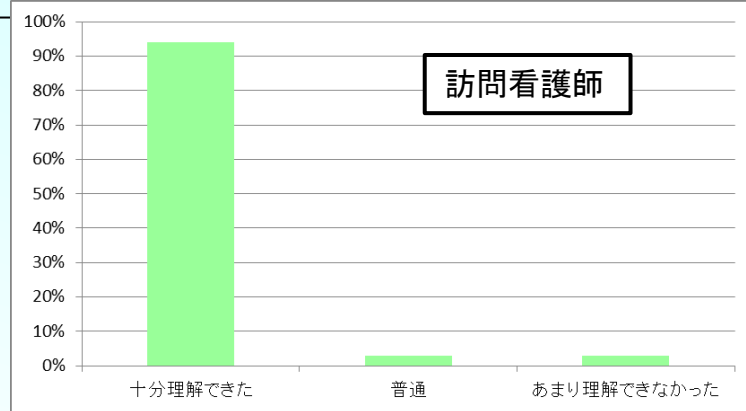
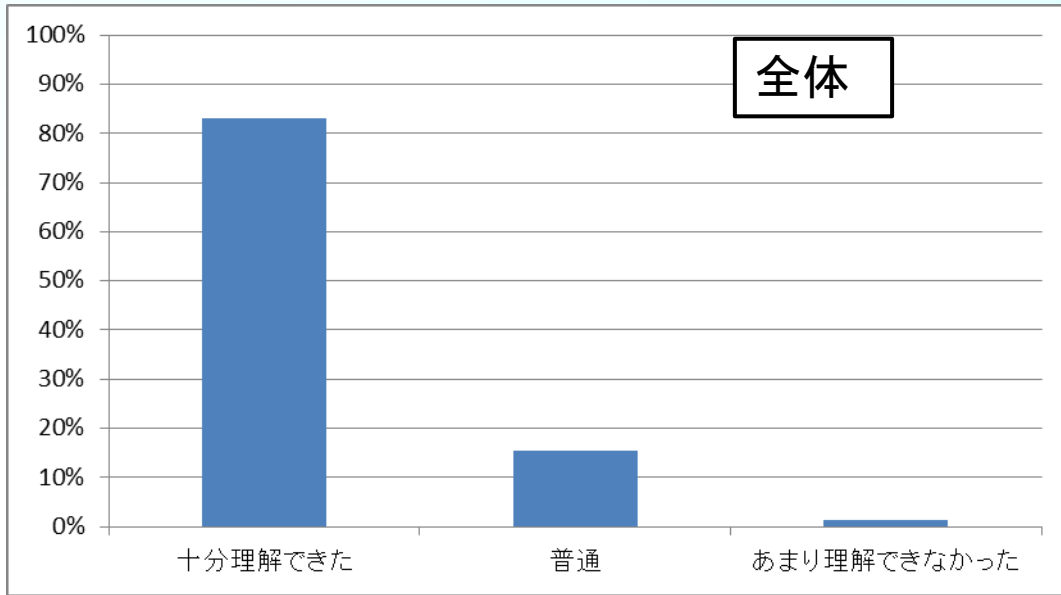
全3回出席者は49人(訪看24人、薬剤師19人)

病院看護師は人数が少ないので参考程度に。





# 1.1)特別講演の内容は理解できましたか？



理解度に、看護師と薬剤師で大きな差が見られた。  
 (吉澤先生の時も差はわずか、明智先生の時  
 は差がありませんでした)





# 1.1)特別講演に対する感想をお書き下さい①

終末期の利用者、家族の支援についてや、癌の病態について勉強することができました	分かりやすかったです。Ptをイメージしながら聞くことができました。患者さんの背景に目を向けることの大切さを改めて学びました。
良い話でした	倦怠感の起きる機序、インターフェロンによる炎症などが興味を持ってた
ナラティブアプローチより、「逸脱」として差別化する傾向、という文章に、心がつきささるものがありました。その人の生きてきた環境、体験など人それぞれ。受容します。	とてもほんわかしたイメージの先生で、講義の内容は興味を持って聞かせて頂きました。ケアの本質について考えさせられる内容であり、今後、自らの看護実践に生かしていきたいと思いました。
一生懸命頑張っても酷いことを言われる事など、精神的にきついと思うことがたくさんあったが、そうやって言う方ももっときつく思っているんですね。それが分かれば、自分もケアに対し楽になります。とても勉強になりました。ありがとうございました。	薬剤師なのでつい治療を考えてしまいがちなのですが、緩和ケアにおいてはやはり「ケア」が重要であり、精神的に寄り添う事がとても大事という考えだと改めて思いました。なかなかケアという所に行きつけないので、今後は少し視点をかえて業務に取り組みたいと思います。
ホスピスが全く分かっていなかったのので、ホスピスの実態を聞きたいです。	ひきつける話し方で、長時間飽きる事無く聴くことができました。
医師の方で、こんなに豊かに「人とは」「ケアとは」を語ってくださる方がいてびっくりした。こんなにも、その人を思って関わり、治療されていることにとっても感動しました。	ホスピスの原点の話→医療の原点を再度認識させられる良い話でした。協立病院でボランティアをしていた頃の事を思い出しました。人として勉強しなければ、という気持ちになりました。
悪液質の理解が深まった。自己の存在の意味を考える、受動的能動の考え方が新鮮だった。	途中で寝てしまいすみませんでした。さらに勉強を重ね、頑張りたいと思います。
緩和患者との接し方の参考になりました	非常に感動しました
患者様に対する先生の取り組み事例を学ぶとともに、先生の生き方自体が患者様をケアしていると感じました。医療だけのコミュニケーションだけでなく、どんな場面でも人として基礎となるコミュニケーションを学べたと思います。	終末期は患者・家族にとって意味深い凝縮した時間であること、患者の言動の裏にあるものは何か考えることが大事で、患者を受け止めケアすることを理解できました。悪液質について学べたことが良かった。
癌の悪液質のサイクルの図を、持ち歩きたいと思いました。	ホスピスの歴史からのお話があり、良かった。タッチングがきちんと評価されており、自信につながった。

67%の方が、自由記述に感想を書かれました。  
「感動した」と書かれていた方がたくさんいます。





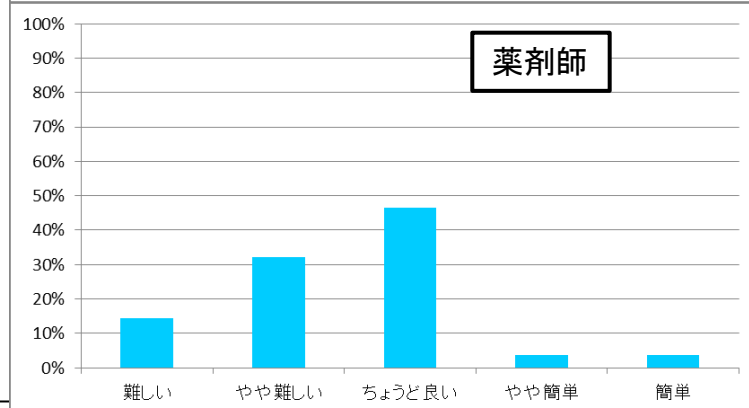
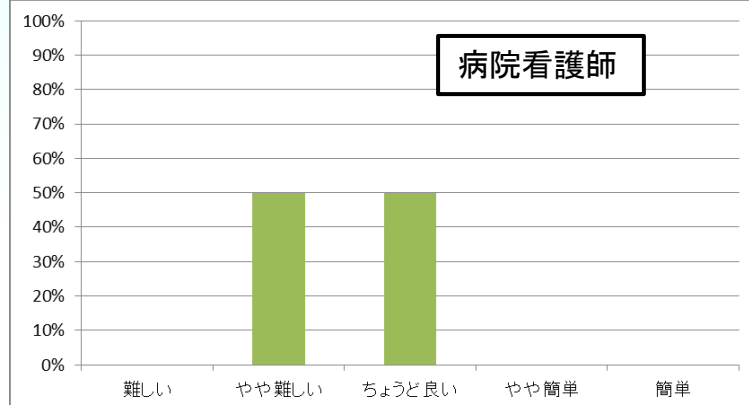
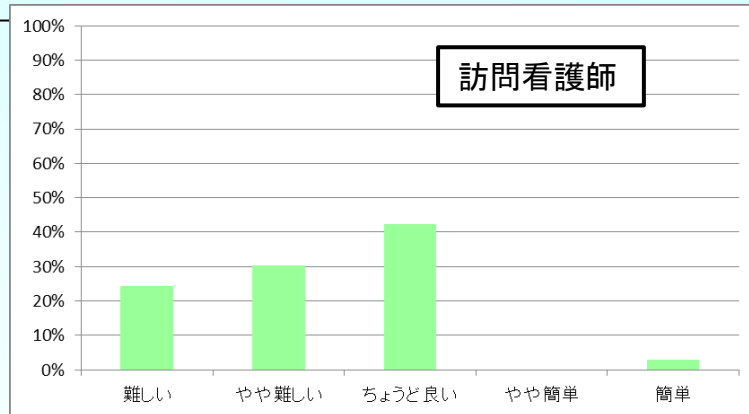
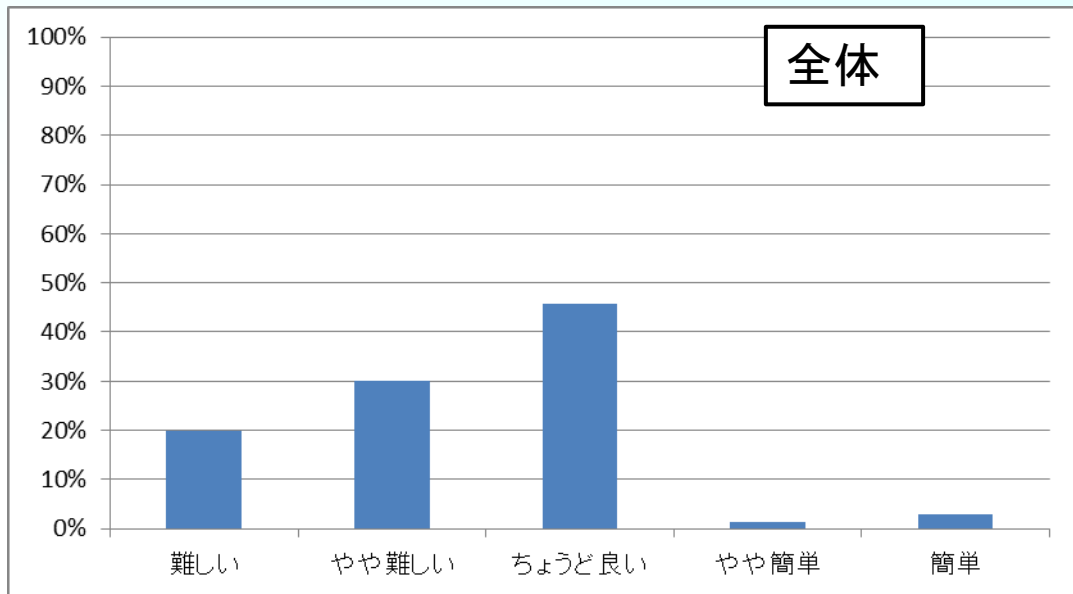
# 1.1)特別講演に対する感想をお書き下さい②

薬剤を中止できるだけのアプローチがきちんとできることがすばらしいし、うらやましい。緩和ケアならどこでもできるものか??? 学習が大切だと強く感じた	特別な事ではなく、本当に大切にするとよい...と思われる「思い」を教えてくださいました。その方を丸ごと受け入れ向きあう...ケアの根っこにしていきたいと思います。
いままでやってきた事はよかったのか...これまで見送った方々は満足して頂けたのか...。反省することが多いように思いました。	治療だけでなく、患者さんと向き合う精神的なお話がとても参考になりました。
興味深く聴くことができました	感動しました
すばらしい講演で感動しました	聴いている間は良くわかりました
内容が良く、勉強になった。知って良かった内容が多い。	とても感動しました
がん患者さんにとっての時間の流れのとらえ方はそれぞれ違うように感じていることがわかりました	緩和ケアのイメージが大変よく分かり良かったです。患者さま、ご家族にもご案内できる参考になり、とても勉強になりました。
在宅からホスピスに入られる患者様もいらっしゃるの、ホスピスについて少し説明ができる様になったと思います。少し問題のある患者様に対応する際の参考になりました。	凝縮された時間に関わらせて頂くということがどれだけ大変か、日々痛感しているつもりでしたが、お話を聞か中で、もっと奥深いことと感じました。まだまだ未熟な自分がみえます。
悪液質について、今までぼんやりしたものが整理された気がします	ケアの大切なことがよくわかりました
緩和ケアにおける症例を具体的に聞いて勉強になりました	ホスピス病棟での治療・ケアの内容が分かった
ホスピスについて良くわかった	緩和ケアで求められるものが多いと思いました
事例をたくさん取り上げてのお話で、先生の話し方もかなり穏やかで、楽しくてあっという間の時間でした。患者に偏見を持たず、その人の背景や自分の気持ちを白紙にして受容的態度で関わること、課題にしたいです。	内容が哲学的、医学的、生理学的で深く重く十分理解するためにこれから少しでも成長していきたいと思いました。とても楽しいあっという間の講演でした。
暖かな人柄を感じられる講演でした。日頃感じていることで納得できる内容が多かったです。省略された薬の部分も説明いただけたら良かったです。	ユーモアある講義内容がとても分かりやすかったです。ありがとうございました。
治療の方に意識がいきがちで、患者の生き方、過去について思い至っていない事に気づいた	緩和ケアに足を踏み入れたばかりなので、とても勉強になりました。とても面白かったです。ありがとうございました。
今まで意味も深く考えずケアを行っていたことを系統立てて学問的に説明・教示していただいた。病気・障害により生活の変化が起きた人に次の生活(新しい意味)をはじめられるよう一緒に行動できたらよいと思った。	子どもの運動会を少し見て後ろ髪を引かれる思いで参りましたが、来て良かった。いままでのケア、今後の関わりの根拠となる学びができ、本当に良かったです。ありがとうございました。





## 2.1)基礎講義の難易度はいかがでしたか

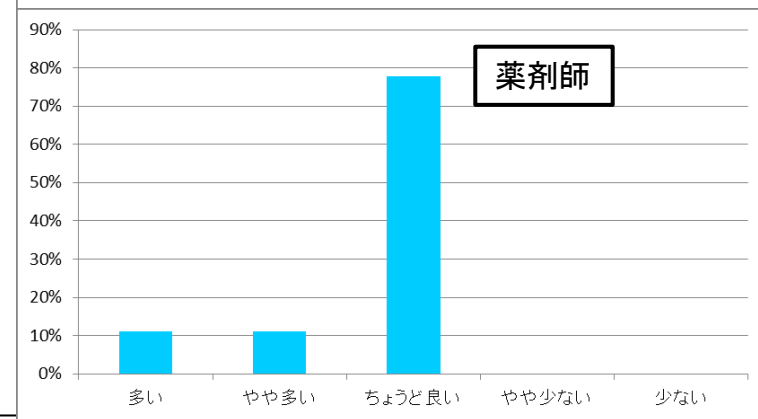
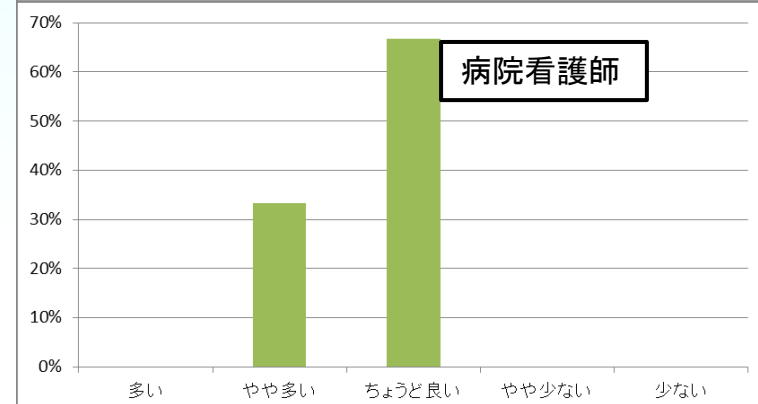
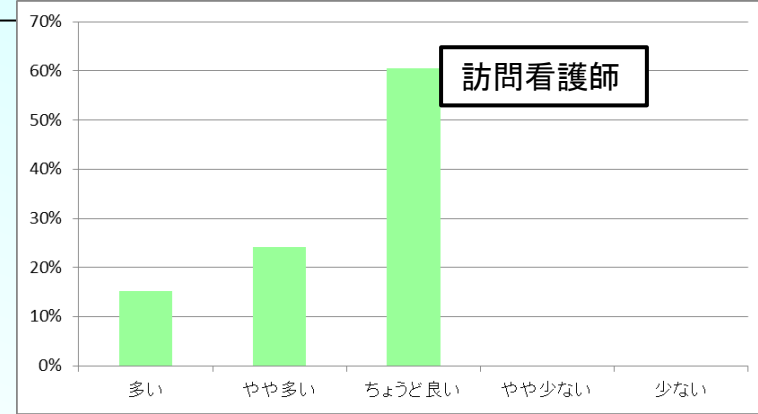
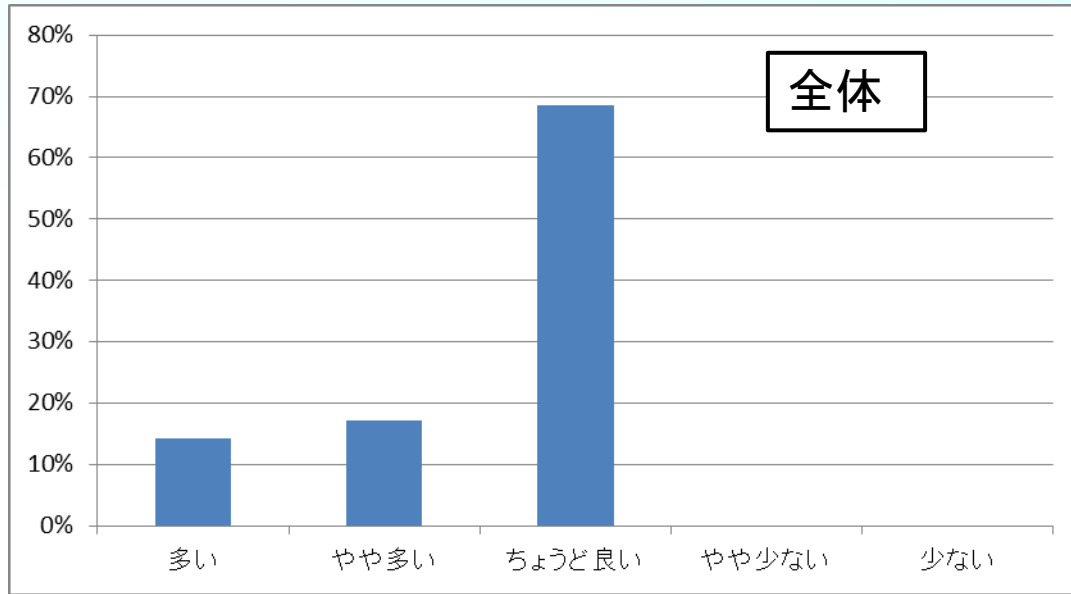


基礎講義の難易度は、「難しい」が増加。職種による差は無し。





## 2.2)基礎講義の内容量はいかがでしたか

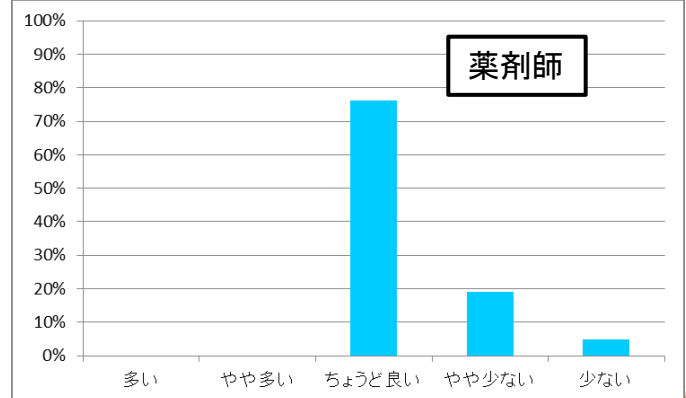
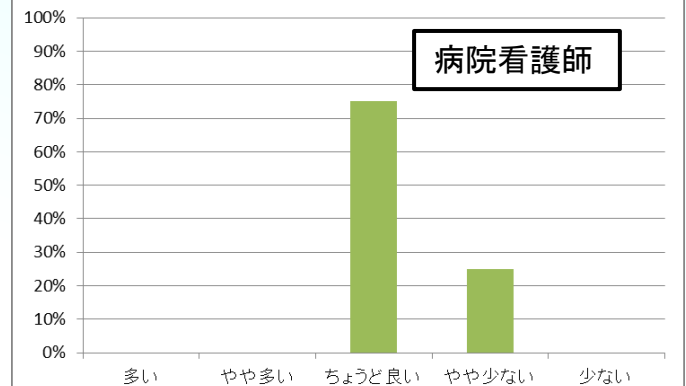
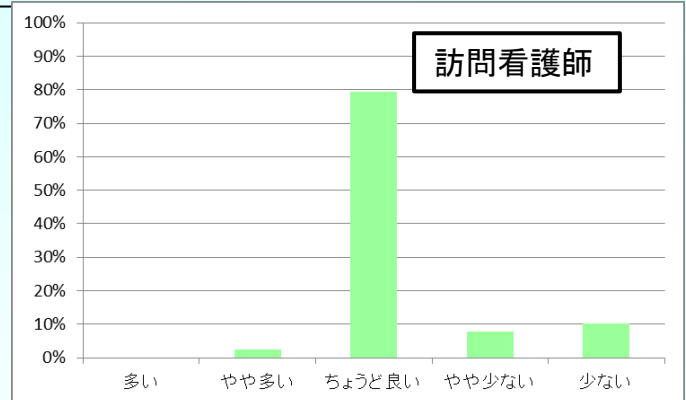
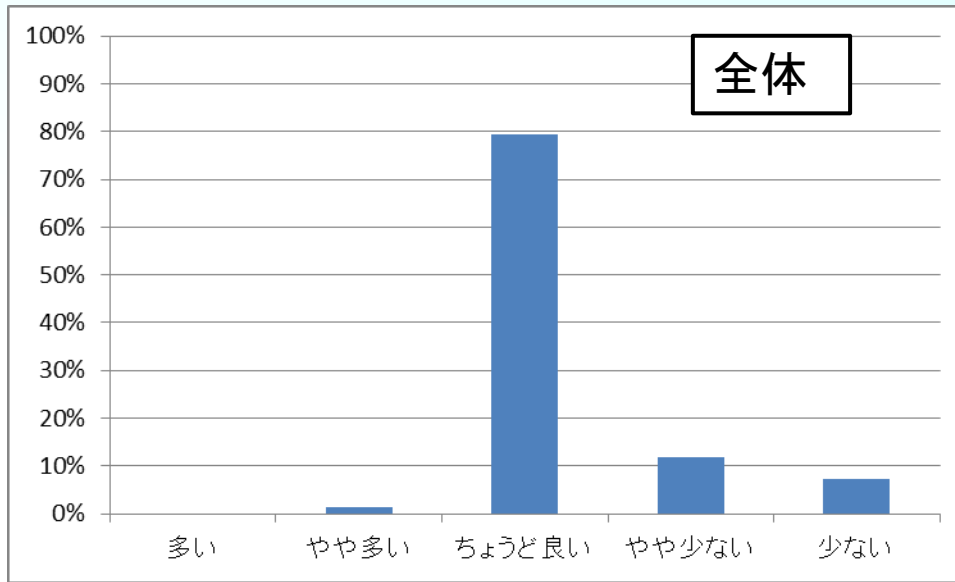


基礎講義の分量は、やはりちょっと多めか。  
(思ったほどでもない?)





## 2.3)基礎講義の時間はいかがでしたか



基礎講義の時間は、おおむね適切。







## 2.4)基礎講義に対する感想をお書き下さい①

今回初参加させて頂きました。事例を通し、疼痛コントロールの実践的処方法を少し理解することができました。看護師としてアセスメント要点、観察ポイントを確認できました。	・麻薬の処方、何を自分が出せるのか・・・考えたこともありませんでした。主治医の判断と思っていました。 ・病院の排泄管理、共感しました
薬剤師では聴診などできないので、今回お話が伺えて良かったです。	臨床の場ですぐ使える知識を学習することができます。ありがとうございます。
がんばります	とても勉強になりました。ありがとうございました。
あいまいだったモルヒネの知識が整理された。	便秘への対策
先生の薬剤使用、治療経験を教えられ知識が増え、患者様・主治医に伝えたい	ケアのポイント、なるほどと思いました。ケアに活かしていきたいと思います。
麻薬の処方が分かりやすかったです。	事例を通して復習できて良かったです。
グループで症例を短時間で答えを出すために頑張ったのが楽しかったです。疼痛以外の症状緩和の講義がとっても楽しかったです。薬剤師はもっと患者にさわって、病態を理解することが大切だと思いました。勉強しないと。	全てにおいて本当に勉強になります。とても高度な内容ですが、分かりやすく説明して頂き、ありがたい限りです。日々のケアに少しでも役立てられるようがんばります。ありがとうございました。
実際の在宅の適応外処方についても教えていただけ、勉強になりました。胃瘻でエンシュアを飲んでる方に、エネーボへの変更を提案してあげたいと感じました。	痛みはやはりDr任せの気持ち自分が自分自身にあったと思う。一症例や一症例の疼痛アセスメントをこれから意識的にやらないといけないと感じた
とても勉強になった。時間がもう少しほしかった	理解するよりも内容の進み具合が早く、飲み込めない
勉強不足で、十分に知識を頭に入れることができなかった。家に帰り復習しなおします。	実際の症例を基に勉強するので分かりやすかったです。本番でDrに提案できるかは、もう少し勉強が必要かなと思った。
悪液質、CRP、アルブミン低下 マネジメントは勉強になりました。モルヒネの使い方を学ぶことができた。	まだまだ症例→くすりの展開に頭がついていけません。家で復習します。

記入率60%。  
症例検討がよかった。  
量が多い・時間が短い。  
などが目立ちました。





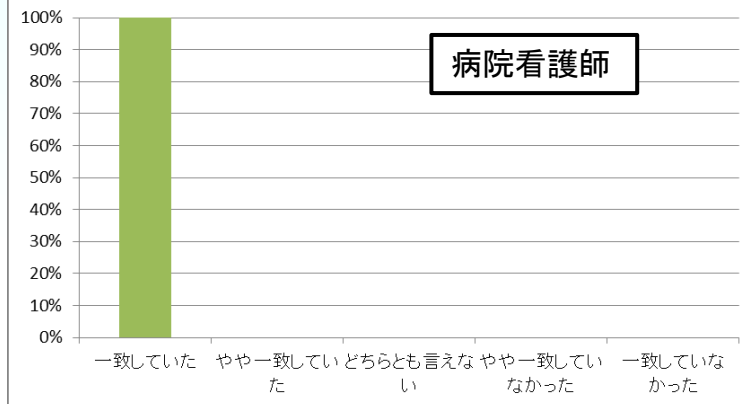
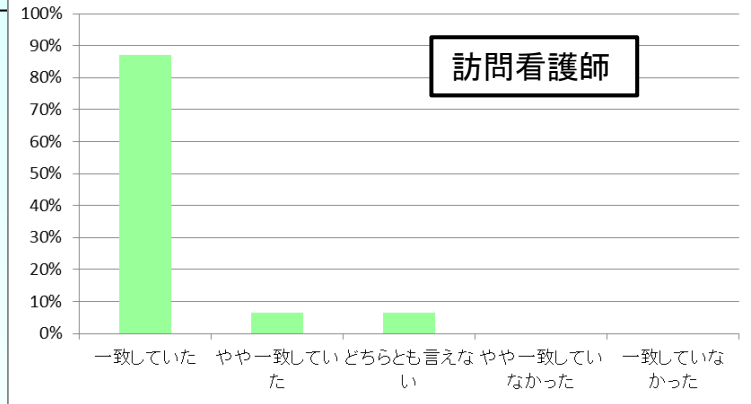
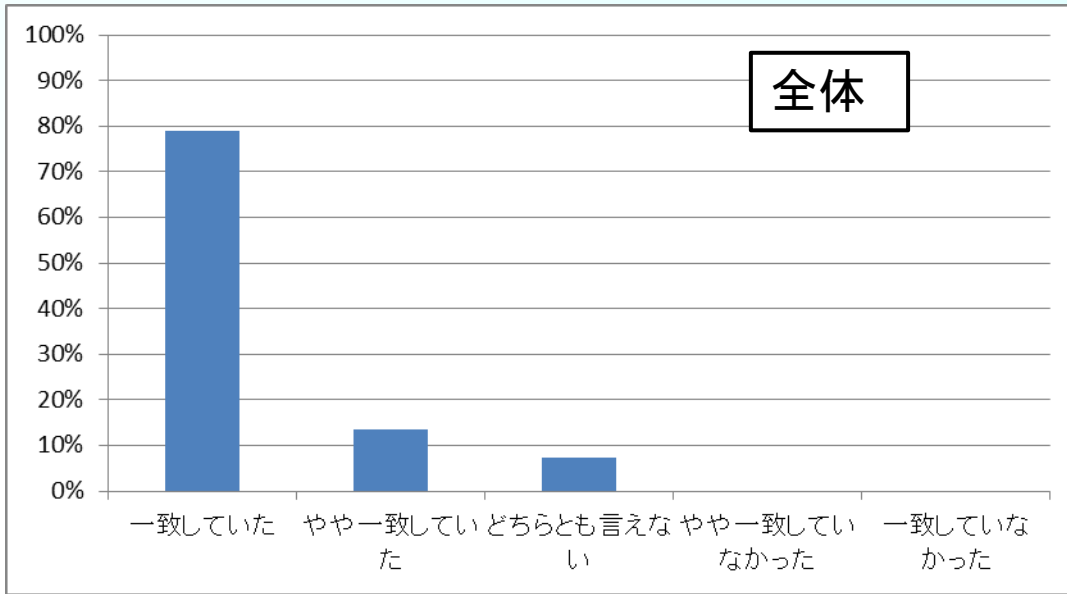
## 2.4)基礎講義に対する感想をお書き下さい②

前回の復習もでき、とても勉強になりました わかりやすい講義をありがとうございました。日頃の看護に生かせるようにします。	訪問での観察、バイタルチェックとても大切であると再認識です。 内容が良いです(他では学べない)。杉本先生の体験談が参考になります。もう少しゆっくりだと理解しやすい。
初めての受講だったので難しかった。初回から受講したかった。 モルヒネの使い方が分かりました。ありがとうございました。	毎回とても楽しいです モルヒネの使い方が具体的で現場ですぐ使えそうで役立った
グループワークとても参考になります。処方の際にこの経験が生きてくると思います	大変わかりやすかったです。薬剤師ではなかなか聞けない話でした。
実際に薬剤師さんと一緒に薬剤の量まで考えるという経験ができ良かったです。毎回とても勉強になります。資料にメモがたくさんです。	スピードがはやく、頭を回転させるのが大変でした。同じグループの人と、一緒に考えることで一気に親近感がわきました。
薬剤の数量に対してのローテーションや変換などまではりかいてきていると思いますが、 NRSで3/10の患者様などに対して通常量がどれくらいなのかの知識がなく苦戦しました。	わかりやすい説明だが、実際の場面では難しいと思いました。グループに薬剤師さんがいるのでヒントをもらったのでわかりやすかった。資料がわかりやすくありがたかったです。
症例に合わせて処方を考える・・・とても参考になり具体的で良かった。時々またして欲しい。	毎回とても臨床の場によくある疑問点などについての話があり勉強になります。ありがとうございました。
症例検討で看護師さん目線のお話が聞けてよかったです。	とてもおもしろくて勉強になりました。もっともっとやりたかったです。
私自身が未熟なのでなかなかついていけません、学習と臨床をふまえて少しでも自分のものにできたらと思います。	内容が濃い非常に参考になるものでしたが、時間の関係でかけ足だったのが残念でした

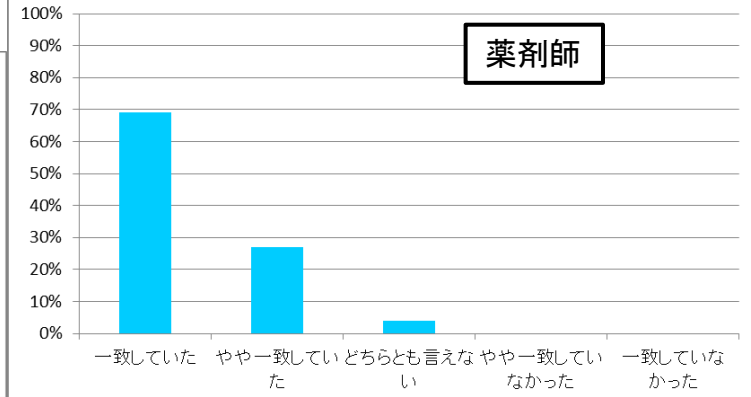
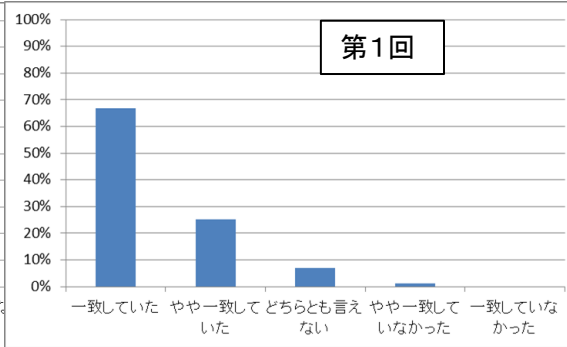
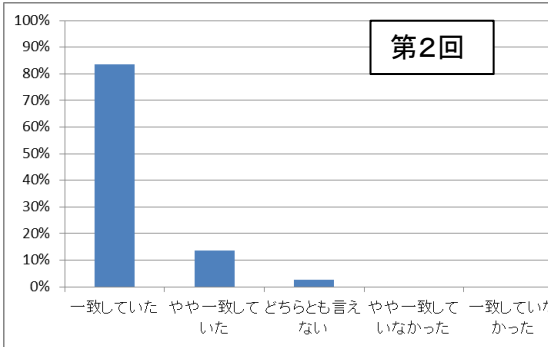




# 3.1) 全体的に、期待していたものと一致していましたか？



「一致していた」が79%。  
 第1回67%、第2回84%、第2回とほぼ同等か。  
 薬剤師の一致度が低目なのは相変わらず





## 3.2) 要望・感想など



先生の治療経験、問題事症が起きたときの処方など、患者様のどこをみていったら良いのかを教えてください。	とても勉強になりますが時間が短く、1日にするなど時間をゆったりしてもらえると助かります。
実際の症例を多く聞きたいです	分かりやすい資料いつもありがとうございます。
症例のグループワークが楽しみです	終了予定時間内に終わるようにお願いしたいです。
癌性疼痛について復習してきます	会場が寒かったです。
毎回楽しみにしています。お忙しい中いつもありがとうございます。	日頃の迷いが目に見える様に感じました。末期は何故こうなるのかがわかりました(体の中で何が起きているか)忘れないようにしないといけないと思いました
毎回興味深く学ばせて頂いています。	輸液に携わることが多く、実践的な内容でとても役立ちました
復習も含めて学習したので理解しやすかった。症状コントロールの為のマネジメントも、根拠や注意点を理解することができた。知識不足で患者・家族への説明が行き届いていなかった事に反省、怖いなと感じた。この学習を活かし、Drにも提案できるようになりたい。	次回も楽しみにしています。

